

ETECレベル2試験の 時間、問題数、構成

- **90分**で多肢選択式(四肢択一)120問
平均45秒/1問
- **知識を問う問題**
 - シンプルに知識を問う問題
 - 「○○はどれか」
 - 「○○について正しいのはどれか」
 - 手早く解くことが大切
 - 1問で悩まない、時間をかけない
- **応用系の問題**
 - 基本知識をもとに判断、推測、簡単な計算など応用力を問う
 - 与えられた条件(仕様、データシート)をもとに、判断する
 - 図(チャート)を読んで、推論する
 - 時間がかかる問題もある。
 - 知識を問う問題で時間をかせぎ、その分を応用系に回す

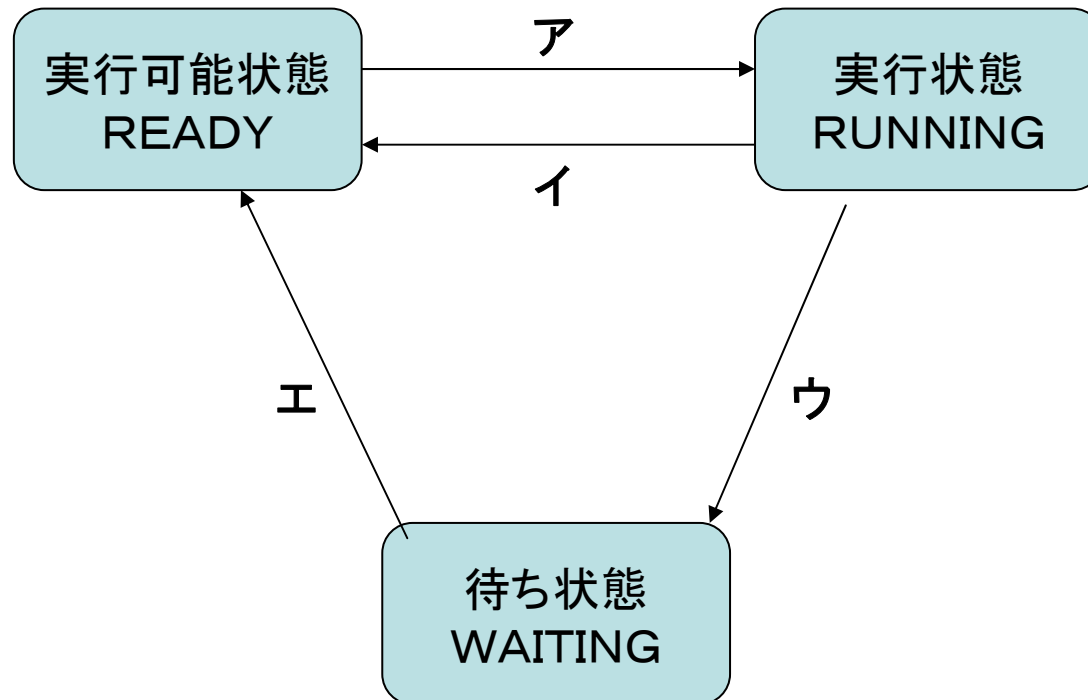
模擬問題1 技術要素

MPUの高速化技法であるスーパースカラの特徴はどれか

- ア ハードウェア回路により、高速に演算を実行する。
- イ 命令の実行を複数の工程に分解し、各工程を並列的に実行する。
- ウ 複数の命令を組み合わせた長い複合命令を使用し、同時に命令を実行する。
- エ 複数の命令パイプラインにより、複数の命令を同時に実行する。

模擬問題3 技術要素

イベントドリブン・プリエンプション型RTOSのタスクの状態遷移を図に示す。プリエンプションを図のア～エから選びなさい。



模擬問題4 技術要素

RTOS上で動作するタスクA、タスクB、タスクCが資源Xをセマフォを使用して排他制御する場合において、図のような状態になった。このような現象の発生を防止する方法を、選択肢から選びなさい。

- ア 一時的にタスクAの優先度をタスクBと同等に下げる
- イ 一時的にタスクAの優先度をタスクCと同等に下げる
- ウ 一時的にタスクBの優先度をタスクAと同等に上げる
- エ 一時的にタスクCの優先度をタスクAと同等に上げる

